

参加無料
(定員20名)

中小ものづくり企業の未来を描く！ 支援機関向けワークショップ

自動車業界における技術潮流の変化（CASE）、カーボンニュートラル実現に向け電動車への移行が加速するなか、自動車部品サプライヤーには、5年後、10年後の将来を見据えた戦略的な技術開発・技術提案が求められています。

本ワークショップでは、自動車業界の最新動向や知財分析方法を解説したうえで、中国経済産業局が策定した「自動車部品サプライヤー 技術提案力向上モデル」を活用し、自動車部品サプライヤーをはじめとする中小ものづくり企業の未来を描くための支援手法を体験いただきます。

支援機関において、中小企業経営者の考えや課題、ビジョンの見える化をサポートする際にもご活用いただける手法です。

2024年10月24日（木）13：00～17：00

◆会場 米子コンベンションセンター（ビッグシップ）第6会議室（鳥取県米子市末広町294）

◆対象者 中国地域の自動車部品サプライヤーの支援機関（金融機関、産業支援機関、商工会議所、商工会、自治体等）担当者

01 講演①

自動車業界の最新動向、CASE時代における自動車部品サプライヤーの強み分析・戦略策定の重要性

02 講演②

J-PlatPat活用によるカンタン知財分析方法

03 ワークショップ

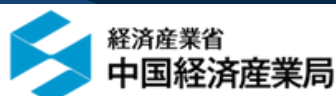
「自動車部品サプライヤー企業 技術提案力向上モデル」※を活用したワークショップ

▶企業における未来のありたい姿や強みの見える化、必要な取組について整理する手法について体験いただきます。



※詳しくはこちら▲

※内容は予告なく変更する場合がございます。



申込URL <https://hirogin-areadesign.smktg.jp/public/seminar/view/2245>

申込締切 2024年10月17日（木）

【運営・お問合せ先】「令和6年度知財を核とした技術戦略策定支援事業」実施事務局

ひろぎんエリアデザイン株式会社（担当：岡田） E-mail had-seminar@hirogin.co.jp



講師・プログラム紹介

01

講演① 講師／柳原 秀基 氏

自動車業界の最新動向、CASE時代における自動車部品サプライヤーの強み分析・戦略策定の重要性（50分）



- 日産自動車で新車開発・新技術、新工法の適用に41年間従事。電動化・知能化技術の適用を含め、40年間で200モデル以上のモデルチェンジを開発から立上げまで経験。
- Simltaneous Engineeringのエキスパートリーダー、技術参与として、世界11か国の28拠点の指導と50社以上のサプライヤー指導とサポートを実施。
- 2023年6月からは、神奈川県産業振興センター自動車部品サプライヤー支援センターのチーフコーディネーターとして中小企業のミカタ支援を実施中。
- 専門領域は、車両組立生産技術、電動化・軽量化技術、内装・車体・外装、電子・電装、モーター・バッテリー、ADASに関する生産技術、品質保証技術、デジタルエンジニアリングなど。
- 神奈川県のほか、山形県、鳥取県、岡山県、福岡県の各産業振興財団の次世代自動車アドバイザーとして、地域の自動車関連企業を支援中（現在までに50社以上）。

02

講演② 講師／INPIT 鳥取県知財総合支援窓口 支援担当者 澤田 宏二 氏

J-PlatPat活用によるカンタン知財分析方法（30分）



- 鳥取大学大学院工学研究科電気電子工学専攻修士課程修了。
- 国内電子部品メーカーで4年間設計開発業務に従事した後、鳥取三洋電機（株）で主にカーナビ等の通信機器の特許の出願・権利化、国内外の企業との特許権等のライセンス交渉、知的財産契約、知的財産部門の企画・戦略立案等を担当。
- 2013年より知財総合支援窓口の支援員として、鳥取県内の中小企業等が抱える経営課題解決のため、「知的財産」の側面から支援を行っている。

03

ワークショップ 講師／(株)ロフトワーク ゆえんユニットリーダー 二本柳 友彦 氏

「自動車部品サプライヤー企業 技術提案力向上モデル」を活用したワークショップ（150分）



- JAPAN BRAND FESTIVAL 共同代表。
- 大学卒業後、建築設計事務所、廃校活用施設『IID 世田谷ものづくり学校』を経て、2014年ロフトワークに入社。『地域産業に有益なインフラをつくる』を掲げ、地域産業とクリエイティブの融合、文化醸成と発信、国内外のマーケット獲得、知財活用などを推進するプロジェクトを手掛けている。
- 経済産業省、特許庁、中小企業庁などを中心に『MORE THAN プロジェクト』『HOKKAIDO TO GO』『ふるさとデザインアカデミー』『Dcraft デザイン経営リーダーズゼミ』、台湾食品メーカーの日本進出支援『Taiwan GoodAgriculture』、長野県諏訪市『SUWAデザインプロジェクト』、足立区の産業振興『GOOD SURVIVE PROJECT』『あだちブランドPR支援事業』、特許庁『デザイン経営実践支援』などを手掛ける。

会場アクセス



米子コンベンションセンター（ビッグシップ） 第6会議室

鳥取県米子市末広町294
(JR米子駅北口から徒歩5分)

【駐車場について】

- ビッグシップ前駐車場（米子駅前簡易駐車場）に駐車し、駐車券を会場内に設置してある割引認証機にお通しください。
- 駐車場P1からP5は近隣有料駐車場です。これらの駐車場ではコンベンションセンターの利用割引は適用されません。